



やびく みつる 議員 屋比久 満

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

◇那覇広域都市計画の町長の見解を質す

問 (1) 本町の市街化調整区域は町土の何割か。(2) 那覇広域11市町村の東西格差を聞く。

町長 (1) 本町の市街化調整区域の割合は約60%である。(2) 西海岸の那覇市浦添市宜野湾市に

おいては、基地以外はほぼ市街化区域で、西原町が約40・1%、北中城村が約22・8%、中城村が8・1%、与那原町が52・5%で、市街化区域について東西格差が如実に数字で表れている。サンライズ協議会で広域的に活性化に取り組む。

◇千葉県の合同資源による東崎2号井を質す

問 (1) ヨウ素の埋蔵量を聞く。(2) 本町と合同資源や民間と協力して企業誘致を聞く。

町長 ヨウ素の埋蔵量は本島中南部で67万トンで東崎2号井で6万2,000トン、純度は99・9%と高品質な調査結果が出ている。(2) 引き続き合同資源

等と協議を進めながら検討する。

◇土地区画整理事業を質す

問 (1) 西地区の土地区画整理事業の進捗率と事業完了年度を聞く。(2) 西地区居住者の家賃補助世帯数と補助額を聞く。

建設部長 (1) 進捗率は平成31年3月末現在49%である。完了年度は令和8年度を目標としているが予算や補償交渉の状況によつて更に伸びる可能性がある。(2) 仮住居等の家賃補償件数は20件で、補償額の合計は約2,400万円である。

で支出している可能性はある。

◇公園行政を質す

問 6月議会で東崎公園のバスケットコート補修予算が無い答弁があったが現在の状況を聞く。

建設部長 現在修繕工事を行っており9月末完了予定である。

◇農水産物流通加工観光拠点施設を質す

問 現時点での工事金額と完成までの総事業費を聞く。

建設部長 前年度と今年度の工事契約額は約8億4,400万円、総事業費は14億5,200万円の予定である。

◇徳佐田区画・幸地事業が頓挫か

問 西地区区画整理事業はH18年に開始され、完了予定のH32年を大幅に過ぎるR8年までの長期化が決まり、合わせて徳佐田地区等の土地区画整理事業が頓挫の様相であるが、今後の対応を問う。

町長 徳佐田等の土地区画整



なかまつ つとむ 議員 仲松 勤

町長 意見交換会で事業が決定したと皆さんが早計に捉えたのか、説明不足なのか判断しかねる。

問 西地区事業のR8年までの事業工程はできているか。

都市整備課主幹 ほぼできている。

問 区画事業において他市町村同様に仮換地中で使用収益

のない土地について固定資産税の100%減免へ要綱修正はできないか。

町長 これまでの事業との整合性を勘案し部分減免で実施する。

問 固定資産税は現況主義であり減免は本人の申請が必要だが、

総務部長 要綱上は確かに申請主義だが、200名近い地権者の状況では、町長職権・代理で減免措置の手続きを行っている。

◇町民の声を行政に

問 「農地を宅地化へ」との小波津自治会からの要請は、

建設部長 細工舛・上屋部地区は都市マス中心核に位置づけし、前原・安世良地区は農業振興の方針。

問 住宅増加に伴う道路排水等の整備との掛保久自治会要

の中で、町財政計画との整合性も図りながら検討する。

土地区画整理事業のポイント説明	
土地区画整理事業法 <第101条1項>	
仮換地の指定により使用又は収益が無くなったことで損失を受けた場合は、通常生ずべき損失を補償しなければならない	
固定資産減免率	西原町：30% (減歩率) 浦添市・南風原町・八重瀬町・糸満市：100% 減免



みやざと ひろふみ 議員 宮里 洋史

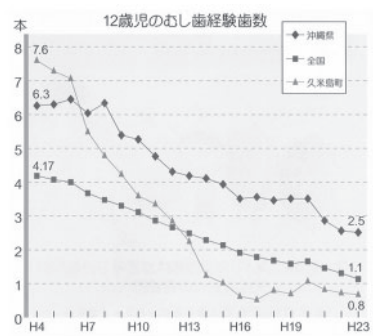
◇フッ化物洗口の安全性

問 子育て・教育のフッ化物洗口の確認。フッ化物洗口は、しっかりとした運用を持てば、全く危険があるものではないという認識でよろしいか。

教育部長 学校歯科医や学校薬剤師の管理下のもと、適切に実施するというのであれば安全

性は保たれると考えている。

提案 フッ化物洗口は本来に必要だと思っている。特に集団で行うというのが大事。いろいろな子供たちの環境の格差があるが、歯の健康格差も広がっている。この健康格差をなくすためにも、みんなで執り行うことが私は必要だと思つ。今後ともフッ化物洗口の導入に向けて要請していく。



◇官民連携で新しい財源・場所を

問 新たな財源をふるさと納税、ネーミングライツ、そ

してPPPで、提言するのはもちろん理由がある。まずは財政再建をしたい。そして年収を上げたい。一番はその後、教育、子育て、町興しにしたい。そのために新たな財源を生む事業は西原町で喫緊の課題である。PPPについても、私の中では東崎公園、町民体育館、船溜まりもある。この公共施設を活用していいか。その許可できる場所なのか、どういった事業ができるのか。そのような研究は町として行っているか。

企画財政課長 PPP、PFIの法律というのは規制緩和の法

律だということ、私はセミナーに参加して聞いており、これまでできなかった土地もPFI事業を入れるのであれば許可がおりるといふふうに聞いている。それであれば可能性は高いのではないかなと思う。議員も行かれたということですから、公園PFIというのも、この前セミナーであったので、御提案のあった施設というのは可能性は高いのではないかなというふうに考えている。

その他の質問項目

- 観光ポータルサイトの運用状況は
- 熊本県西原村との姉妹都市締結は
- 子ども医療費助成制度の拡充
- 放課後児童クラブへの補助
- 西原町ネーミングライツ

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。